

ひざや股関節の痛み、ずっと我慢していませんか

5月に開設される「財団法人倉敷中央病院 倉敷リバーサイド病院 人工関節センター」のセンター長・川口洋先生に聞きました



【プロフィール】川口洋先生
昭和37年生まれ。平成元年、防衛医科大学卒業。平成5年から倉敷中央病院勤務。平成18年から倉敷リバーサイド病院勤務。今年5月からは倉敷中央病院倉敷リバーサイド病院人工関節センター長に。日本整形外科学会専門医。専門は人工関節治療。これまでの人工関節手術数837件

最近人工関節の品質がよくなり、体の中で長期使用できるようになってきました。手術方法も進歩して体に負担がからなくなり、正確に人工関節を設置できるようになってきています。ひざと股関節を合わせて1年間で行われる人工関節治療の数は日本では約10万

倉敷中央病院 倉敷リバーサイド病院 人工関節センター 開設



倉敷リバーサイド病院では、平成19年から整形外科外来の一部門として「人工関節外来」を設置してきました。近年は、人工関節治療の必要性がさらに高まっているのを受けて、より充実した診療活動を目指し、今年5月、「倉敷リバーサイド病院人工関節センター」を開設。膝、股関節疾患に対する人工関節治療を中心に、外来、手術、病棟、リハビリテーション、検査、事務などの医療スタッフが一つのチームとなって連携した専門的な医療体制が組まれます。

Q どれだけの人が関節の痛みで困っているのですか。
A 当病院にやって来る患者さんの痛みの中で最も多いのが腰痛で、その次が膝や股関節などの関節の痛みです。日本では少なくとも3000万人以上の方が関節に何らかの痛みを持つといわれています。50歳以上の場合、男性では2人に1人、女性では3人に2人の割合で、何らかの症状が関節にあります。

Q ひざや股関節が痛くて歩くのが不自由な方は多いと思います。まずはなぜ痛むのか、病気に思いますが、病気に思いついて教えてくださいますか。
A ひざや股関節の骨の間にはクッションの役目をする軟骨があります。この軟骨がすり減ってしまったら、むき出しになった硬い骨同士がこすれあって痛むようになります。

Q ひざや股関節が痛むのは、完全に下はチェックして上はチェックしていいですか。
A ひざや股関節に痛みがあっても、下の項目に一つでもチェックがある方は骨に変形がある可能性が高くなります。ひざ関節の変形が進行すると、脚がO脚になってまっすぐ伸ばせなかったり正座ができなくなったりします。股関節の変形が進行すると（股）が開きにくくあぐらがかけにくくしゃがみこむこともできなくなります。脚の逆に行きかたも激痛が走ることもあります。

Q 関節痛が進むと、日常生活はどうなるのですか。
A 病気が進行してくると、ちよつと疲れたり冷たい状態では、痛み止めを飲んでも薬局で売っているコンドロイチンやグルコサミンなどのサプリメントを使っても、なかなか軟骨は再生しませんが、骨の変形の度合いにより骨切り術を行うか、人工関節治療をするのが根本的な治療となります。

Q 手術をする年齢は？
A 人工関節は15年から20年くらいつと入れ替える可能性が出てくるので60歳になるまでは痛みがあっても我慢したほうが良いといった考え方が昔は一般的でした。しかし小さいころから股関節が悪くて治療を受けたり、

みが出てきたりした方に「若いころに戻った」として、60歳という年齢まで何年も痛みを我慢する術をすればよかったのだ」といった言葉が出てきます。最近生活の質が重視されるようになり、今この時を一番大切に有意義に生活するために、痛みがあれば我慢せずに人工関節治療を行い、前向きな人生を送るといった治療方法が多くなっています。実際、20代から90代まで幅広い年代の方が人工関節治療を受けています。人工関節治療を受けた方に感想を聞くと、「治療によって関節の痛みが取れて身軽に動けるようになったことが何よりもうれしい」「痛くない」という何年か忘れていた感覚が久しぶりに味わえ

Q ひざや股関節の骨の間にはクッションの役目をする軟骨があります。この軟骨がすり減ってしまったら、むき出しになった硬い骨同士がこすれあって痛むようになります。
A ひざや股関節の骨の間にはクッションの役目をする軟骨があります。この軟骨がすり減ってしまったら、むき出しになった硬い骨同士がこすれあって痛むようになります。

Q ひざや股関節が痛くて歩くのが不自由な方は多いと思います。まずはなぜ痛むのか、病気に思いますが、病気に思いついて教えてくださいますか。
A ひざや股関節の骨の間にはクッションの役目をする軟骨があります。この軟骨がすり減ってしまったら、むき出しになった硬い骨同士がこすれあって痛むようになります。

Q ひざや股関節が痛むのは、完全に下はチェックして上はチェックしていいですか。
A ひざや股関節に痛みがあっても、下の項目に一つでもチェックがある方は骨に変形がある可能性が高くなります。ひざ関節の変形が進行すると、脚がO脚になってまっすぐ伸ばせなかったり正座ができなくなったりします。股関節の変形が進行すると（股）が開きにくくあぐらがかけにくくしゃがみこむこともできなくなります。脚の逆に行きかたも激痛が走ることもあります。

Q 手術をする年齢は？
A 人工関節は15年から20年くらいつと入れ替える可能性が出てくるので60歳になるまでは痛みがあっても我慢したほうが良いといった考え方が昔は一般的でした。しかし小さいころから股関節が悪くて治療を受けたり、

みが出てきたりした方に「若いころに戻った」として、60歳という年齢まで何年も痛みを我慢する術をすればよかったのだ」といった言葉が出てきます。最近生活の質が重視されるようになり、今この時を一番大切に有意義に生活するために、痛みがあれば我慢せずに人工関節治療を行い、前向きな人生を送るといった治療方法が多くなっています。実際、20代から90代まで幅広い年代の方が人工関節治療を受けています。人工関節治療を受けた方に感想を聞くと、「治療によって関節の痛みが取れて身軽に動けるようになったことが何よりもうれしい」「痛くない」という何年か忘れていた感覚が久しぶりに味わえ

みが出てきたりした方に「若いころに戻った」として、60歳という年齢まで何年も痛みを我慢する術をすればよかったのだ」といった言葉が出てきます。最近生活の質が重視されるようになり、今この時を一番大切に有意義に生活するために、痛みがあれば我慢せずに人工関節治療を行い、前向きな人生を送るといった治療方法が多くなっています。実際、20代から90代まで幅広い年代の方が人工関節治療を受けています。人工関節治療を受けた方に感想を聞くと、「治療によって関節の痛みが取れて身軽に動けるようになったことが何よりもうれしい」「痛くない」という何年か忘れていた感覚が久しぶりに味わえ

「歩くだけで痛い」「立ち上がると激痛が走る」
「膝や股関節（こかんせつ）の痛みに長年苦しむ高齢者や、スポーツ事故経験者は多いものです。そんな人に希望をもたらすのが、近年目覚しく進歩している「人工関節治療」。5月には財団法人倉敷中央病院が運営する倉敷リバーサイド病院に、人工関節センターがオープンします。センター長となる川口洋先生に、リビング編集部がお話を伺いました。



変形した脚



人工関節治療の後

関節の痛みチェックポイント

- 手すりがないと階段の昇り降りがきつい
- 和式のトイレでしゃがめない
- 歩くとき上半身が揺れる

Q ひざや股関節が痛くて歩くのが不自由な方は多いと思います。まずはなぜ痛むのか、病気に思いますが、病気に思いついて教えてくださいますか。
A ひざや股関節の骨の間にはクッションの役目をする軟骨があります。この軟骨がすり減ってしまったら、むき出しになった硬い骨同士がこすれあって痛むようになります。

Q ひざや股関節が痛むのは、完全に下はチェックして上はチェックしていいですか。
A ひざや股関節に痛みがあっても、下の項目に一つでもチェックがある方は骨に変形がある可能性が高くなります。ひざ関節の変形が進行すると、脚がO脚になってまっすぐ伸ばせなかったり正座ができなくなったりします。股関節の変形が進行すると（股）が開きにくくあぐらがかけにくくしゃがみこむこともできなくなります。脚の逆に行きかたも激痛が走ることもあります。

Q 手術をする年齢は？
A 人工関節は15年から20年くらいつと入れ替える可能性が出てくるので60歳になるまでは痛みがあっても我慢したほうが良いといった考え方が昔は一般的でした。しかし小さいころから股関節が悪くて治療を受けたり、

「歩くだけで痛い」「立ち上がると激痛が走る」
「膝や股関節（こかんせつ）の痛みに長年苦しむ高齢者や、スポーツ事故経験者は多いものです。そんな人に希望をもたらすのが、近年目覚しく進歩している「人工関節治療」。5月には財団法人倉敷中央病院が運営する倉敷リバーサイド病院に、人工関節センターがオープンします。センター長となる川口洋先生に、リビング編集部がお話を伺いました。